

# 奈商だより

自分新発見! 夢、奈商で!

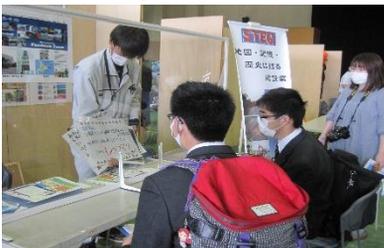
令和2年度版  
第4号

令和2年7月22日発行  
北海道奈井江商業高等学校

## 合同企業説明会

6月29日(月) 岩見沢イベントホール赤れんがを会場に、空知総合振興局主催の「地元就職応援フェア 地元企業合同説明会」が行われました。

会場には、空知管内の企業30社と就職を希望する各校の高校生並びに進路指導を担当する先生などが集まりました。企業ごとにブースが設けられ、決められた時間の中で1人3社ずつ、興味や関心のある企業を訪問するという形式で実施されました。各ブースでは、企業の担当者様から「会社概要」「募集業種」「仕事内容」「休日・休暇制度」「住宅支援制度」「出産育児サポート制度」などの詳しい説明があり、就職活動を控える生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、メモを取っていました。参加した生徒からは、「具体的な話が聞けて仕事に対するイメージがしやすくなった」「求人票を見る前にこのような話が聞けて良かった」などの感想を述べていました。臨時休業が長引いたことを受け、厚生労働省は、9月16日から始まる選考開始日を10月16日に変更することといたしましたが、生徒は、準備する時間が増えたと前向きに捉え、悔いが残らないような就職活動をしてほしいと願っています。



会場の様子①



会場の様子②

## 各種検定試験がスタート

新型コロナウイルス感染拡大の影響から実施が心配されていましたが各種検定ですが、予定通り「6月21日(日) 珠算・電卓実務検定」「6月28日(日) 簿記実務検定」「7月5日(日) ビジネス文書実務検定」が行われました。検定試験合格に向けて放課後、一生懸命勉強に取り組む生徒の姿が見られました。



## 8月の行事予定

※新型コロナウイルス感染症の影響から行事等に変更が生じる場合がございます。

8月1日(土)	夏季休業(～17日)	8月13日(木)	学校閉庁日
8月7日(金)	職員健康診断	8月14日(金)	学校閉庁日
8月9日(日)	山の日	8月18日(火)	夏季休業明け全校集会
8月10日(月)	振替休日	8月19日(水)	キャリアサポートセミナー
8月12日(水)	学校閉庁日	8月31日(月)	生徒会役員選挙公示

## 弓道部 女子団体優勝



7月4日(土) 芦別市総合体育館を会場に令和2年度北海道弓道連盟中部地区夏季高校選手権大会が行われました。当日は、団体14チームが出場し、各高校が日頃の練習の成果を発揮しました。本校からは、狩野 奈々さん(3年)、羽野 凜さん(2年)、松浦 そらさん(2年)が団体戦に出場し、3名とも見事な集中力を発揮して決勝戦まで進み、粘り強い戦いの末、優勝を勝ち取りました。



部長を務める狩野 奈々さんは、大会終了後、「決勝の決定戦で矢を一本だけ持って引くのは緊張しましたが、射ることができたので本当に嬉しかったです」と笑顔で話してくれました。



今回の優勝は、弓道部にとって初の快挙となりました。狩野さんは、この大会を持って引退となりますが、奈井江商業高校弓道部に新しい伝統を築いてくれました。今後は、経験豊富な2年生が中心となって活動することになります。新人戦に向けて頑張ってください。

# 性講話を実施しました

6月25日(木)5校時、医療法人 シーザーズ メディ ケア 神部クリニック副院長 西村恒則 様をお迎えし、1年生を対象にした性講話を行いました。

高校生に身につけてほしい「性に関する正しい意識、知識」を丁寧に説明していただきました。性講話を聞いた生徒からは、「将来必要になってくる知識を学べて良かった」「性感染症の恐ろしさが分かった」などの感想を述べていました。

生命の尊さや異性を大切にする姿勢などを真剣に考える貴重な時間となりました。



# 「こころ」と「からだ」について

6月26日(金)1校時、本校のスクールカウンセラー 河原 由紀先生(臨床心理士、公認心理師)を講師として、1年生を対象にした講話を行いました。

講話は、生徒とコミュニケーションを取りながら進められ、学校などで「困ったな」「いらいらする」といった時には、1人で抱え込まず「誰かに話を聞いてもらう」「誰かに話を打ち明ける」「誰かにアドバイスをもらう」ことが大切になると優しい語り口で説明していただきました。

最後に講師の先生から、元気とは、「こころ」と「からだ」の両方が元気ということであり、皆さんが元気で自分らしく過ごせるために応援したいとの話がありました。

講話を聞いた生徒からは「相談することの大切さ」「仲間と友人を大切にすること」「自分を大事にしてみんなを大事にしたい」「命の大切さ尊

さが分かった」などの感想を述べていました。

生徒の様子から有意義な時間を過ごしたことが伺えました。



# 非行防止教室

6月30日(火)3・4校時、札幌少年鑑別所 鑑別部門 法務教官 青田 和也 様をお迎えして「薬物乱用の実態と防止について」と題して非行防止教室を行いました。

講話では、「高校生が受け子で逮捕される事案が増加傾向にある」「薬物の非行事例」「薬物乱用の影響」「薬物非行を防ぐ」ことなど非行防止について分かりやすく生徒に説明していただきました。

具体的に「SNS上に荷物を受け取るだけの高額バイト等の書き込みを高校生が信用し、途中で詐欺と気づいても逃げられない状況まで追い込まれた」「生活の乱れから薬物に手を出した」などの事例も紹介されました。

最後に、講師の先生から薬物犯罪に近づかないためには、「生活リズムを整えること」「怪しい場所や人には近づかないこと」「不安があれば相談すること」「ネットの利用は便利であるが危険と隣り合わせ」など生徒が犯罪に近づかない行動を呼びかけました。

講演後には、生徒を代表として新川 日那汰くん(3年)から講師の先生に向けて「今回の講話から危険ドラッグを含めた薬物の怖さを知ることができました。これからも私たちは絶対に薬物を使用しないことを誓います」との謝辞がありました。

生徒にとって薬物等の恐ろしさを知る貴重な時間となりました。



# 歯科検診を実施しました

臨時休業の影響で延期になっていた歯科検診を7月9日(木)に実施しました。

歯や口の状態は、子どもたちの生活習慣の状況を反映します。朝食の欠食、炭酸飲料等の多飲、夕食後の食事(夜食)の取り方や間食などの影響が口の中に現れるとされています。

歯科検診から普段の食生活を振り返る機会にしてほしいと思っています。

## 学校の新しい生活様式(お知らせ)

新型コロナウイルス感染症については、いまだ不明な点が多く、有効性が確認されたワクチンも存在しないため、私たちは、長期間、この新たな感染症とともに社会で生きていかなければなりません。そのため、感染リスクはゼロにすることはできないという事実を前提として、子どもたちの健やかな学びを保障していくために、学校においても「3つの密」を徹底的に避ける「新しい生活様式」を導入し、感染のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を行ってまいります。